

7. 東部丘陵地域

まちづくりのテーマ

里山の自然と共生し、 湯涌温泉を核とした癒しの空間

浅野川上流の山間地の豊かな自然環境を保全するとともに、湯涌温泉や医王山並びに戸室山周辺の自然レクリエーション施設について、自然とふれあながらレクリエーションが楽しめるゾーンとしての機能強化を図り、地域の活性化と交流を図ります。

また、中山間集落において、定住人口やコミュニティの維持を図る土地利用制度の適切な運用や山間地ネットワーク道路の整備等を推進し、安全、快適な定住基盤の確保を図ります。



湯涌温泉街

主なまちづくりの方針

- ◎ 山間地の樹林帯や溪流等の豊かで美しい自然環境を保全します。
- ◎ 湯涌温泉や既存レクリエーション施設の機能強化を図り、交流活動の推進による地域の活性化を図ります。
- ◎ 中山間集落の定住基盤の整備充実を図り、人口の流出を抑制し、活力ある集落の創出を目指します。

土地利用の方針

- ・ 緑豊かな森林や浅野川の清流など、優れた自然環境を保全するとともに、これらとふれあうことのできる空間の創出を図ります。
- ・ 市街化調整区域内の集落等においては、自然環境と調和した土地利用を図ります。
- ・ 湯涌温泉街のさらなる活性化を図ります。

地域基盤整備の方針：地域整備

- ・ 湯涌温泉街の活性化を目指し、そぞろ歩きしたくなるまちなみ整備や景観形成、温泉ゲートゾーンの整備充実を図り、金沢の奥座敷として情緒ある温泉街の創出を目指します。
- ・ 中山間地域の日常生活を支える地域づくりを検討します。

地域基盤整備の方針：公園緑地整備

- ・ 戸室ビオトープやキゴ山ふれあいの里等の自然レクリエーション環境の充実と活用を図り、自然とふれあう機会の拡充を推進していきます。
- ・ 旧江戸村移転地、白雲楼ホテル跡地、玉泉湖周辺を活用した（仮称）湯涌散策園の整備を推進し、湯涌温泉との回遊性を図り、魅力ある施設とします。



金沢湯涌創作の森



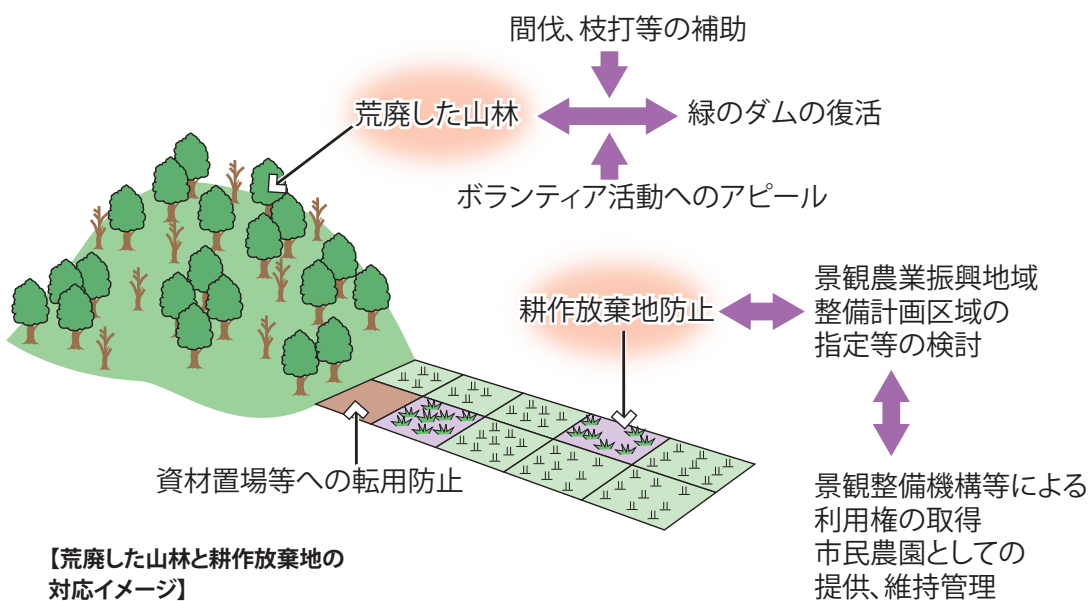
旧江戸村移転地

地域環境整備の方針：地域環境形成

- ・ 市街地背後から連なる緑豊かな丘陵地景観の保全と、浅野川のうるおいある河川景観の保全を図ります。
- ・ 戸室石切丁場等の歴史的資産の保全や、二俣地区に伝わる紙すきの伝統文化や落ち着いた佇まいの集落景観の保全、形成を図ります。
- ・ 地域内を流れる浅野川や田島川等の水辺の生態系の回復を図り、良好な水辺環境の形成を図ります。
- ・ 医王のササユリ群生等の希少植物の生育地やミズナラ、ブナ等の天然林の保全をはじめ、豊かな自然環境が残る里山の環境保全を図ります。



里山の環境保全



地域環境整備の方針：安全・安心な地域づくり

- ・ 災害発生時における山間集落の孤立化を防止するため、道路基盤の整備並びに山間地ネットワーク道路の形成を図ります。
- ・ 中山間集落の防災性の向上を図るため、安全な避難場所の確保を図るとともに、情報手段の整備充実を推進します。
- ・ 浅野川上流地域において、砂防施設工事等による土砂災害防止対策を図ります。
- ・ 水害に強いまちづくりのため、浅野川等の河川や内水を適切に管理し、必要な整備を図ります。

里山の自然と共生し、 湯涌温泉を核とした癒しの空間

美しい自然環境が織りなす原風景を保全し、
魅力ある温泉地景観を形成します。



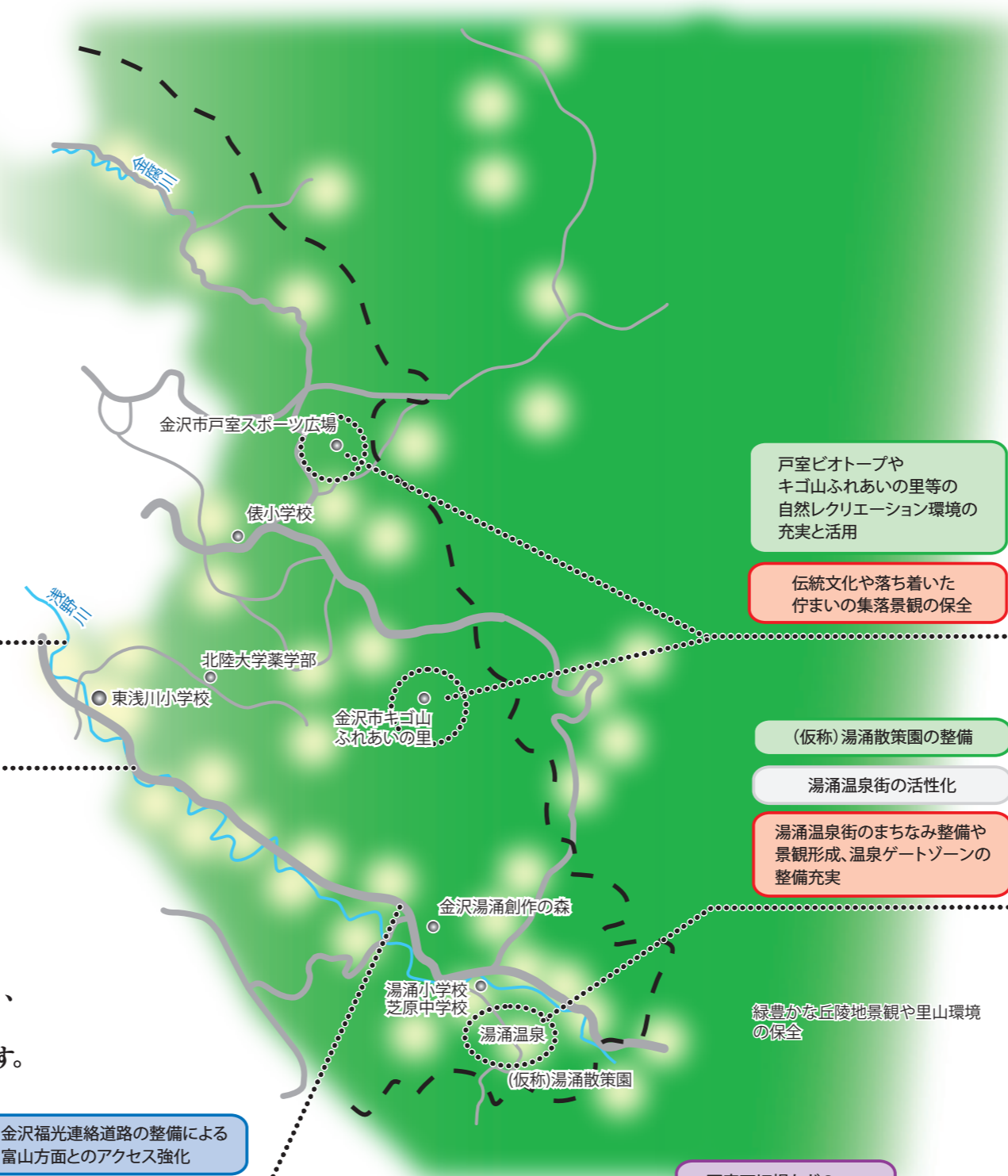
- 河川景観や水辺環境の保全
- 浅野川等の河川や内水の適切な管理と整備
- 浅野川上流地域の土砂災害の防止
- 市街地とを結ぶ幹線道路や山間地ネットワーク道路の整備充実



金沢市の奥座敷として、
さらなる魅力向上を図り、
活気あふれる
温泉街形成を推進します。



金沢福光連絡道路の整備による
富山方面とのアクセス強化



- 戸室ピオトープやキゴ山ふれあいの里等の自然レクリエーション環境の充実と活用
- 伝統文化や落ち着いた佇まいの集落景観の保全
- (仮称)湯涌散策園の整備
- 湯涌温泉街の活性化
- 湯涌温泉街のまちなみ整備や景観形成、温泉ゲートゾーンの整備充実
- 緑豊かな丘陵地景観や里山環境の保全
- 戸室石切場などの歴史的資産の保全
- 二俣地区の伝統文化や集落景観の保全・形成

7 東部丘陵地域



美しい自然環境の中で、
市街地や公共施設との連絡も
容易な交通基盤や
情報通信施設整備を進めます。
また、災害時に緊急自動車が入りやすく、
みんなで人やまちを守りやすい
安全・安心のまちづくりを推進します。



- 凡例 (図面)
- 集落地区
 - 自然環境共存地区
- 凡例 (方針)
- 土地利用の方針
 - 地域整備の方針
 - 交通施設等整備の方針
 - 公園緑地整備の方針
 - 地域環境形成の方針
 - 安全・安心な地域づくりの方針

8. 南部丘陵地域

まちづくりのテーマ

人と自然が融和した緑豊かな里山

犀川上流の山間地の豊かな自然環境を保全するとともに、自然学習や交流の場としての活用並びに受け入れ態勢の整備を図ります。

また、中山間集落において、定住人口やコミュニティの維持を図る土地利用制度の適切な運用や山間地ネットワーク道路の整備等を推進し、安全、快適な定住基盤の確保を図ります。



美しい里山の保全

主なまちづくりの方針

- ◎ 山間地の樹林帯や溪流等の豊かで美しい自然環境を保全します。
- ◎ 自然学習の場としての活用やまちとの交流のしかけづくりを検討します。
- ◎ 定住基盤の整備充実による中山間集落の活性化を図ります。

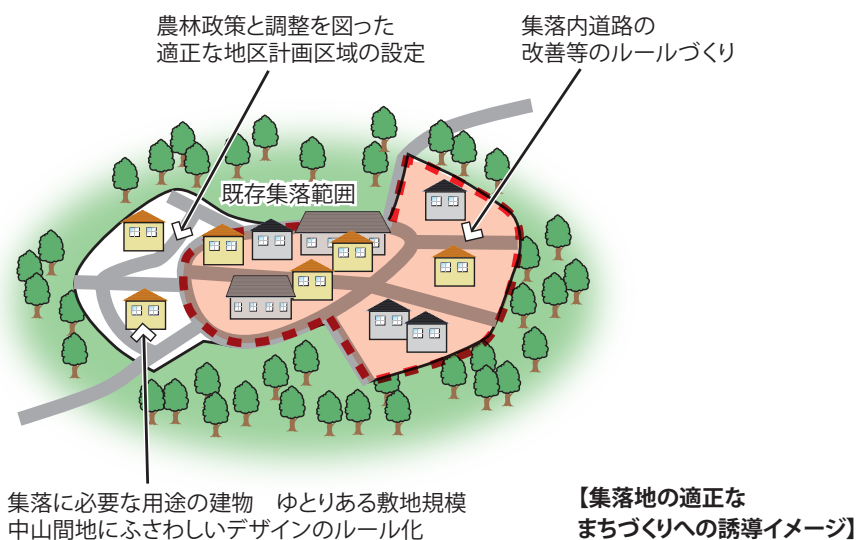
土地利用の方針

- ・ 深い緑に囲まれ、清らかな犀川の流れや四季折々の田園風景が美しい里山の自然環境を保全します。
- ・ 市街化調整区域内の集落等においては、自然環境と調和した土地利用を図ります。

地域基盤整備の方針：地域整備

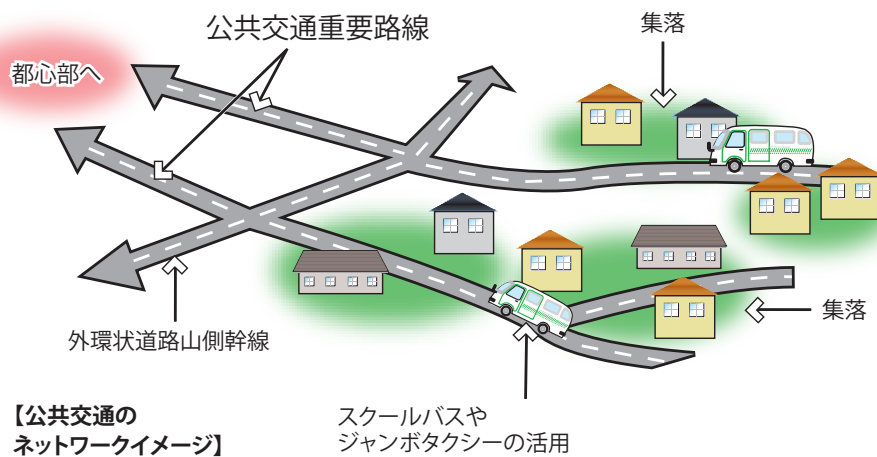
- ・ 中山間地域の日常生活を支える地域づくりを検討します。
- ・ 市街化調整区域内の集落においては、定住人口やコミュニティ維持を図るため、地区計画制度を活用するなど、適正なまちづくりの誘導を図ります。

- ・ 南部丘陵については、引き続き風致地区として、その自然環境の保全に取り組みます。



地域基盤整備の方針：交通施設等整備

- ・ 市街地と本地域を結ぶ幹線道路や集落間を結ぶ連絡道路の整備を推進し、山間地道路ネットワークの形成を図ります。
- ・ 路線バスの利便性向上について交通事業者と連携を図りながら検討し、利用活性化を推進します。
- ・ 利用されやすい公共交通のあり方について地域住民と協働で考え、スクールバスやジャンボタクシーなどの活用等も検討しながら、中山間地域におけるモビリティ確保に努めます。



地域基盤整備の方針：公園緑地整備

- 坪野キャンプ場や内川スポーツ広場、平栗いこいの森等のレクリエーション施設について、市民ニーズに対応した施設の充実に努めるとともに、利用促進を図り、自然とふれあう機会の拡充を推進していきます。



内川スポーツ広場

地域環境整備の方針：地域環境形成

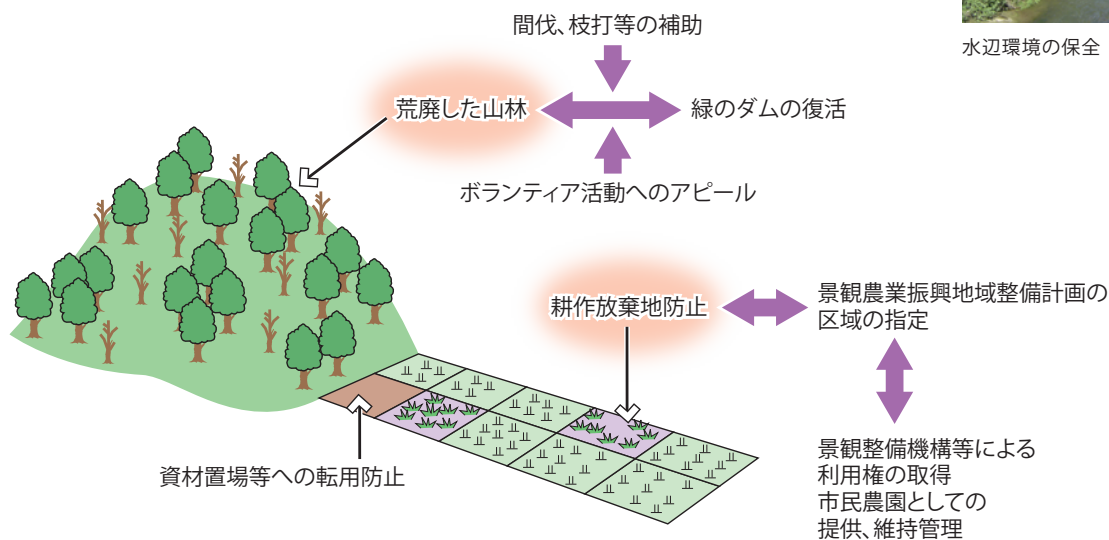
- 市街地の背景を形成する緑地景観としての野田山、南部丘陵地の保全や、犀川上流域や長坂用水の水辺景観の保全を図ります。
- 坪野地区の棚田風景の保全や、周囲の自然環境と一体となった魅力ある集落景観の形成を図ります。
- 平栗地区のカタクリ群生の保全や平栗自然環境保全区域、内川地区自然環境保全協定地区の適切な管理を図り、優れた自然の保全を図ります。



平栗いこいの森



水辺環境の保全



【荒廃した山林と耕作放棄地の対応イメージ】

地域環境整備の方針：安全・安心な地域づくり

- ・ 災害発生時における山間集落の孤立化を防止するため、道路基盤の整備並びに山間地ネットワーク道路の形成を図ります。
- ・ 中山間集落の防災性の向上を図るため、安全な避難場所の確保を図るとともに、情報手段の整備充実を推進します。
- ・ 南部丘陵地の土砂災害危険箇所において、土砂災害防止対策を推進します。

人と自然が融和した緑豊かな里山

8 南部丘陵地域



優れた自然環境を守り、育て、活かし、
地域住民のみならず
市民の憩いの空間として、
その機能向上を推進します。



優れた自然環境を活用した
スポーツ・レクリエーション施設の
整備拡充により、地域住民のみならず
市民の自然学習・健康増進の
空間として機能拡充を推進します。

集落間を結ぶ連絡道路の整備推進による
山間地道路ネットワーク形成

公共交通による移動手段の充実

野田山丘陵や南部丘陵に広がる
斜面緑地の保全

レクリエーション施設の充実と利用促進により
自然とふれあう機会の拡充推進



地域資源を活用した交流拠点の整備充実

- 凡例(図面)
- 集落地区
 - 自然環境共存地区
 - 主な公園緑地
 - 風致地区
 - 外環状道路

- 凡例(方針)
- 土地利用の方針
 - 地域整備の方針
 - 交通施設等整備の方針
 - 公園緑地整備の方針
 - 地域環境形成の方針
 - 安全・安心な地域づくりの方針



市街地や公共公益施設との連絡も容易な
交通基盤や情報通信施設整備を進めます。
さらに、もしもの時に、緊急自動車が入りやすく、
みんなで人やまちを守りやすい
安全・安心のまちづくりを推進します。

里山の自然環境の保全

南部丘陵地の土砂災害防止対策の推進

坪野地区の棚田風景や周囲の自然環境と
一体となった集落地景観の保全

9. 湖南地域

まちづくりのテーマ

豊かな田園風景に育まれた ゆとりある住宅・レクリエーション地域

食糧生産の場や自然環境保全、良好な田園景観形成等の多面的な機能を有している農地の保全を図るとともに、郊外の伸びやかな自然環境と調和し、利便性が高く、安心、安全な暮らしを享受できる住宅地環境の形成を図ります。

また、外環状道路（海側幹線）の未整備区間の整備促進と沿道周辺での無秩序な市街化を抑制するほか、河北潟の水辺環境を保全しながら、水郷レクリエーションゾーンとしての既存施設の整備充実や機能強化を図ります。



優良農地の保全

主なまちづくりの方針

- ◎ 外環状道路（海側幹線）の整備促進を図るとともに、沿道周辺での無秩序な市街化の抑制を図ります。
- ◎ 優良農地の保全や良好な田園環境の保全に取り組みます。
- ◎ 地域の連帯感の中で、安全、安心して快適に暮らせる居住基盤整備を図ります。
- ◎ 河北潟の水辺環境の保全と、周辺のレクリエーション施設の充実や機能強化を図ります。

土地利用の方針

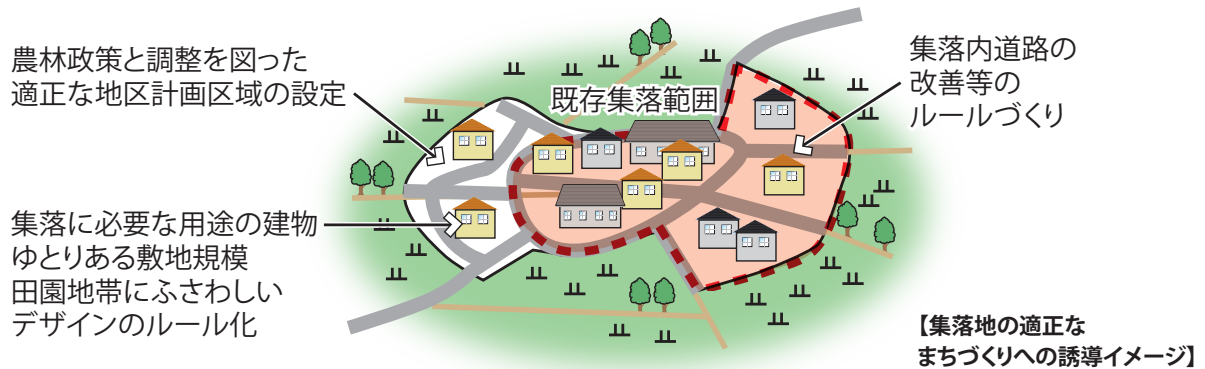
- ・ 外環状道路（海側幹線）沿道での無秩序な宅地化を抑制し、秩序ある土地利用を図ります。
- ・ 市街化調整区域内の集落等においては、自然環境と調和した土地利用を図ります。
- ・ 河北潟周辺に広がる優良農地の保全を図ります。



居住基盤の整備

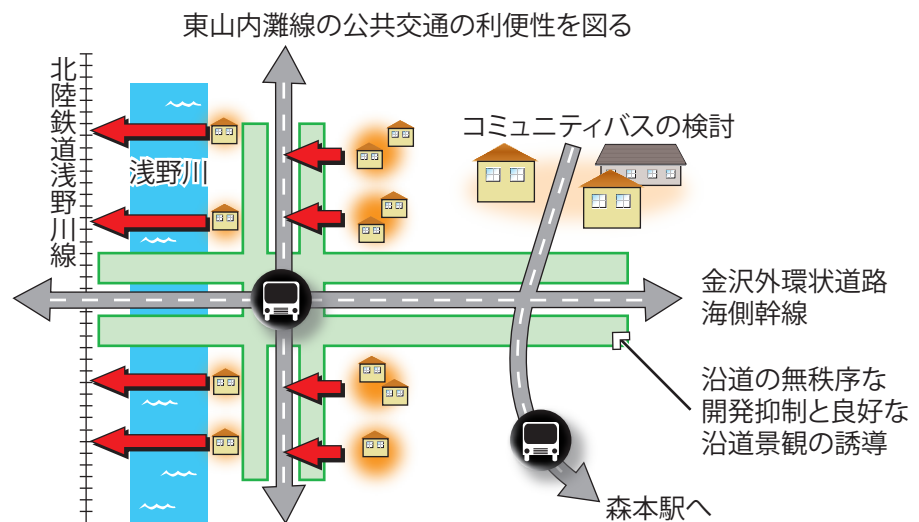
地域基盤整備の方針：地域整備

- ・市街化調整区域内の集落においては、定住人口やコミュニティ維持を図るため、地区計画制度を活用するなど、適正なまちづくりの誘導を図ります。
- ・外環状道路（海側幹線）沿道については、営農環境に配慮し、まちづくり協定を活用して無秩序な開発の抑制と良好な沿道景観の誘導を図ります。



地域基盤整備の方針：交通施設等整備

- ・外環状道路（海側幹線）の未整備区間の整備を推進し、早期開通を目指します。
- ・路線バスの利便性向上について交通事業者と連携を図りながら検討し、利用活性化を推進します。



【公共交通のネットワークイメージ】

地域基盤整備の方針：公園緑地整備

- ・ 金沢市の競技スポーツの拠点として、金沢城北市民運動公園の管理運営の充実を図るとともに、拡張整備を推進します。
- ・ 北部公園については、市民の休息や散策、運動等の場として親しまれており、管理運営の充実を図ります。
- ・ こなん水辺公園の水生动植物の生息環境を保全し、環境教育を充実させ、自然と親しむ交流拠点としての機能充実を図ります。
- ・ 浅野川河川敷において、遊歩道を活用した水と緑と花に親しむことができる空間の整備を検討します。
- ・ 文化的な資産でもある地域の神社、仏閣の境内林、社叢林の保全を図ります。



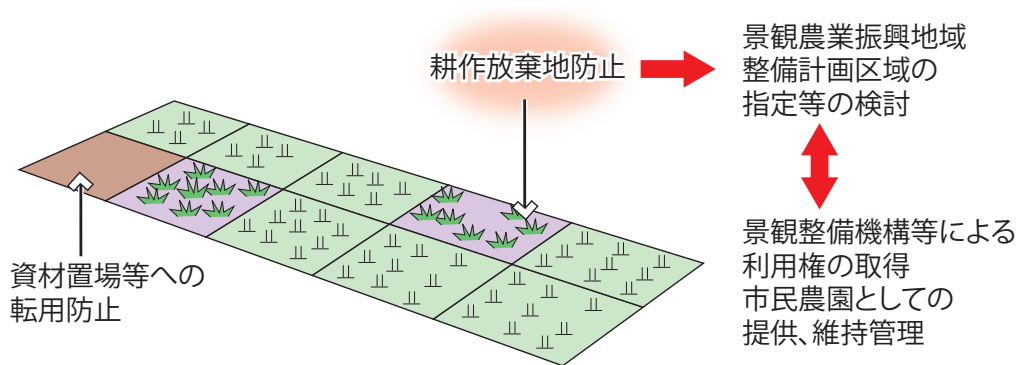
こなん水辺公園



水辺環境の保全

地域環境整備の方針：地域環境形成

- ・ 河北潟の野鳥や魚類、水生植物の生息環境を保全するため、ヨシ原の保全、再生や水質浄化を図ります。
- ・ 東インター大通りにおいて、屋外広告物の適切な規制誘導等により、周辺の田園景観と調和した良好な沿道景観の形成を図ります。
- ・ 広がりのある田園風景の保全を図るとともに、田園と調和した住宅地や集落地の良好な景観形成を目指します。



【耕作放棄地の対応イメージ】

地域環境整備の方針：安全・安心な地域づくり

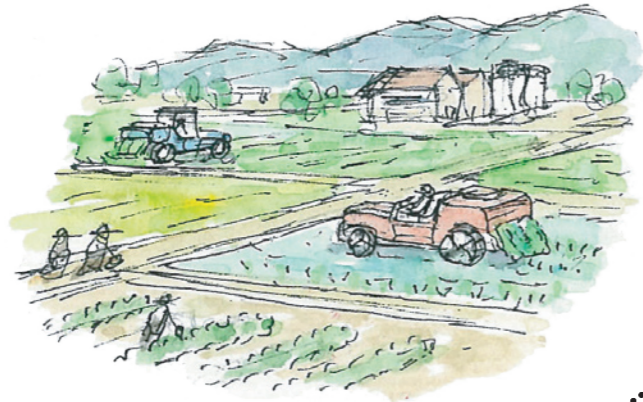
- ・ 浅野川の氾濫防止対策や河北潟周辺の浸水対策として、大宮川等の河川改修整備を推進し、水害防止を図ります。

豊かな田園風景に育まれた ゆとりある住宅・レクリエーション地域

9 湖南地域



市街化を推進すべき区域を明確化し、抑制すべき区域では、地域の貴重な農業基盤として優良農地の保全を図ります。



河北潟や浅野川等の水辺景観の保全

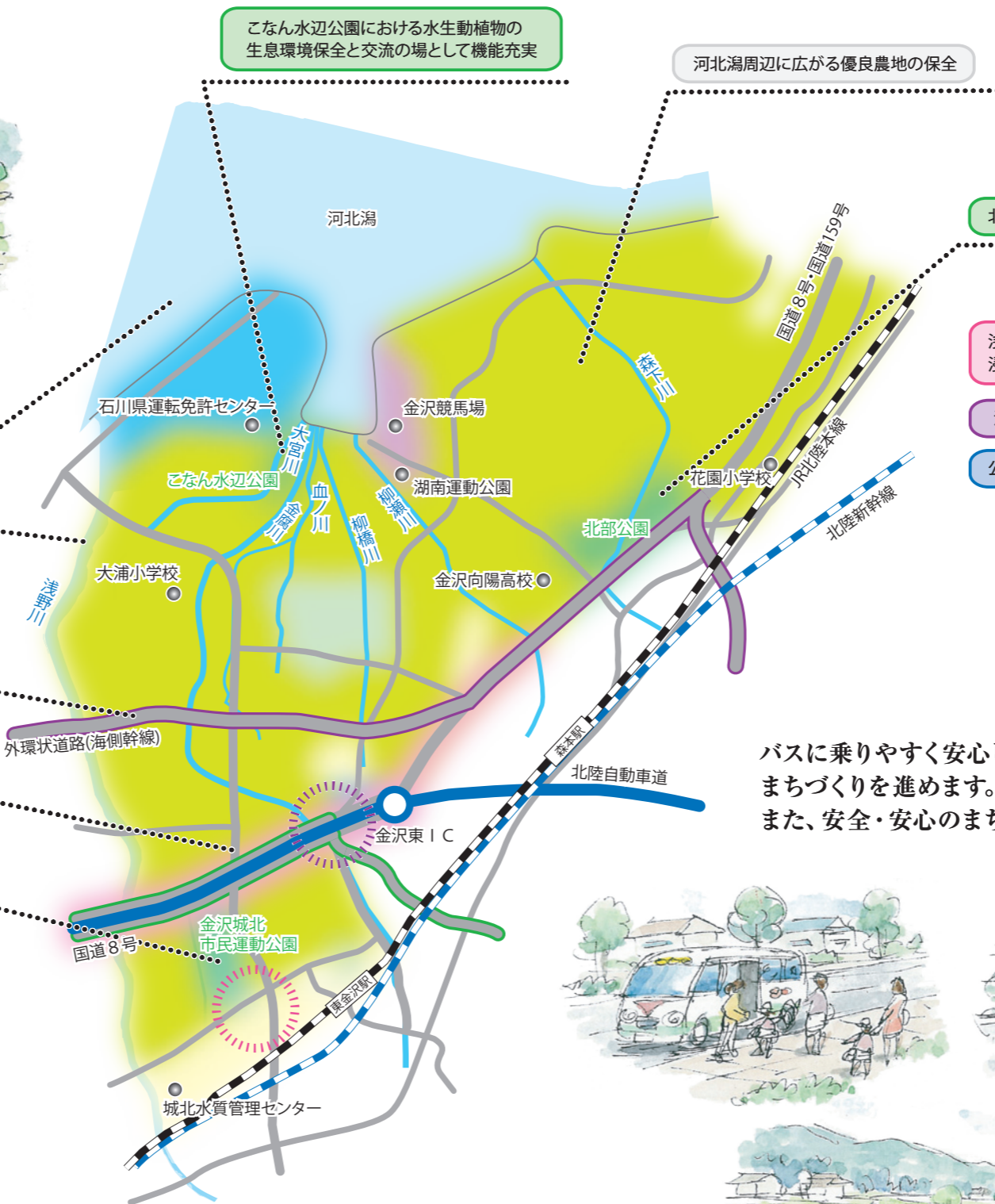
金沢外環状道路(海側幹線)の整備促進

金沢外環状道路(海側幹線)沿道の無秩序な宅地化の抑制

東インター大通りと周辺の田園景観と調和した沿道景観の形成

金沢城北市民運動公園の拡張整備

スポーツ・レクリエーション施設の整備拡充により、自然学習・健康増進の空間として機能拡充を推進します。



こなん水辺公園における水生動植物の生息環境保全と交流の場として機能充実

河北潟周辺に広がる優良農地の保全

北部公園の機能充実

浅野川の氾濫防止対策や河北潟周辺の浸水対策として大宮川等の河川改修の整備

河北潟における野鳥等の生息環境の保全

公共交通の利便性向上

バスに乗りやすく安心して歩けるまちづくりを進めます。
また、安全・安心のまちづくりを推進します。



- 凡例(図面)**
- 住宅専用地区
 - 一般住宅地区
 - 生産機能地区
 - 都市型産業地区
 - 農業環境保全活用地区
 - 沿道複合地区
 - 主な公園緑地
 - 地域商業地
 - 流通業務地
 - 外環状道路
 - 中環状道路
 - 公共交通重要路線
- 凡例(方針)**
- 土地利用の方針
 - 地域整備の方針
 - 交通施設等整備の方針
 - 公園緑地整備の方針
 - 地域環境形成の方針
 - 安全・安心な地域づくりの方針

10. 北部地域

まちづくりのテーマ

駅やインターチェンジを核とした 緑あふれる魅力的な北の拠点

交通結節点である JR 森本駅周辺の基盤整備を推進し、金沢北部の玄関口にふさわしい機能集積や強化を図るほか、北陸自動車道森本 IC 周辺についても、広域交通結節点として道路機能の強化を図ります。

また、歴史的なまちなみの保全に配慮しつつ、住宅密集地の居住環境の向上を図るほか、市街地背後の丘陵や周辺に広がる農地、里山環境の保全に努め、緑豊かな自然環境と調和した良好な居住地としてのまちづくりを目指します。



南森本町住宅団地

主なまちづくりの方針

- ◎ JR 森本駅周辺の再整備を推進し、魅力と人が集まる賑わいのある玄関口の創出を図ります。
- ◎ 丘陵の緑地帯をはじめ、農地や河川の自然環境、里山の保全を図ります。
- ◎ 既存住宅地の居住環境並びに防災性の向上を図ります。

土地利用の方針

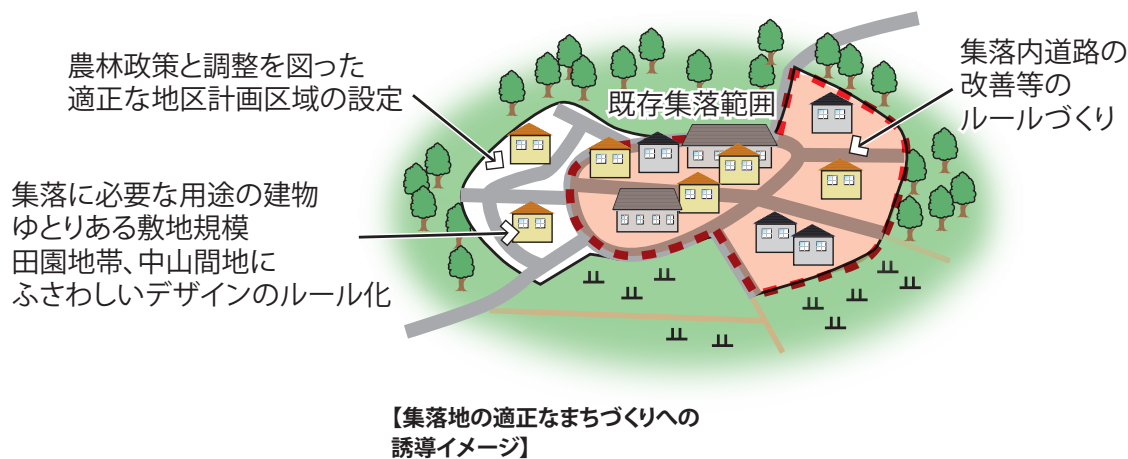
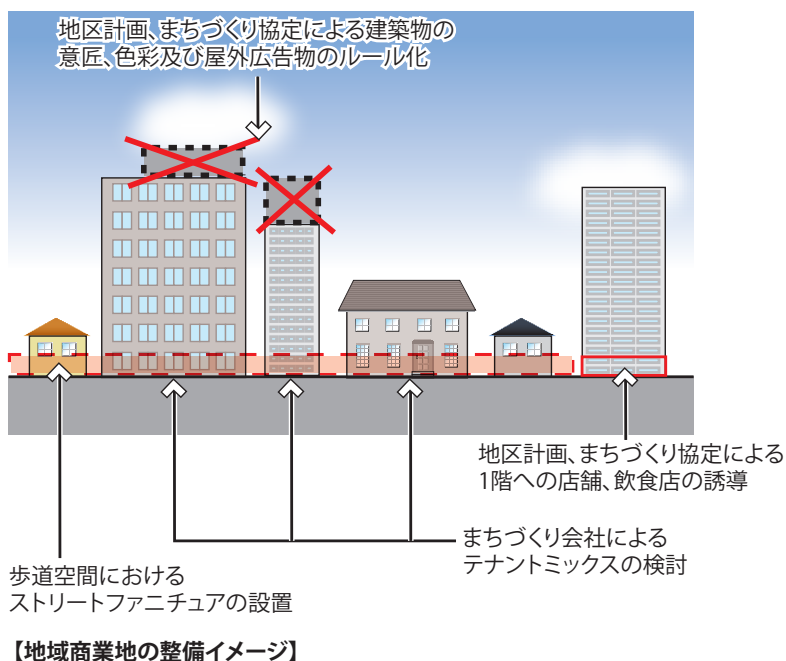
- ・ JR 森本駅周辺の商業、業務機能の強化など、交通拠点性を活かした土地利用を図ります。
- ・ 北陸自動車道金沢森本 IC の広域交通拠点を活用し、金沢テクノパークにおいては先端産業を配し、河原市工業団地においては流通業務地としての土地利用を図ります。
- ・ 市街化調整区域内の集落等においては、自然環境と調和した土地利用を図ります。



金沢テクノパーク

地域基盤整備の方針：地域整備

- ・ JR 森本駅周辺において、多くの人々が集散する拠点にふさわしい基盤整備を図り、機能的で賑わいのある市街地形成を推進します。
- ・ 中山間地域の日常生活を支える地域づくりを検討します。
- ・ 金沢テクノパークにおいて、さらなる企業誘致を図るとともに、河原市工業団地において面的基盤整備を推進します。
- ・ 市街化調整区域内の集落においては、定住人口やコミュニティ維持を図るため、地区計画制度を活用するなど、適なまちづくりの誘導を図ります。
- ・ 東部丘陵については、引き続き風致地区として、その自然環境の保全に取り組みます。

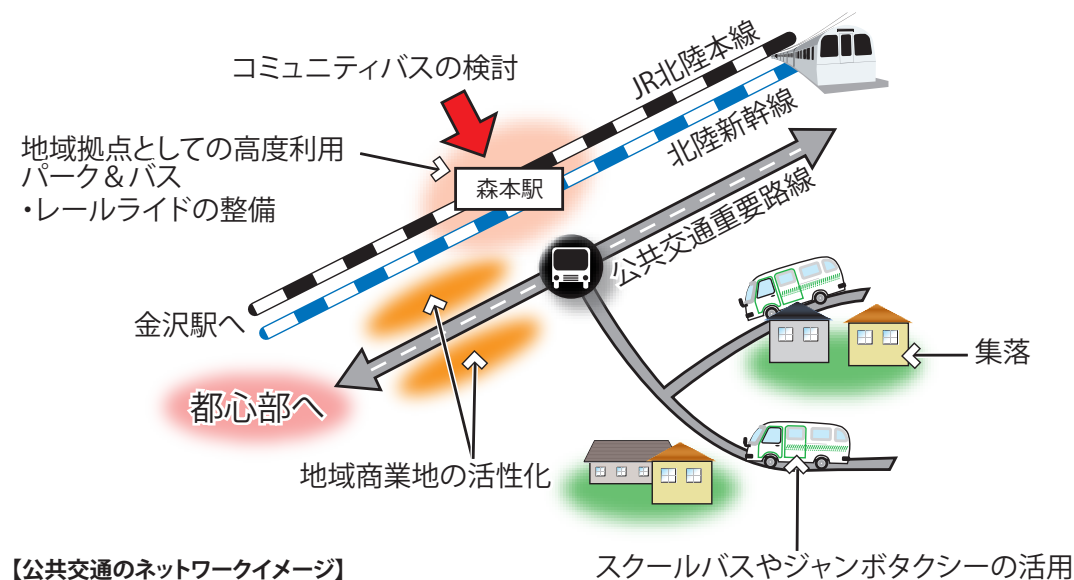


地域基盤整備の方針：交通施設等整備

- 金沢北部の玄関口である JR 森本駅東広場の再整備を推進し、交通結節点としての機能強化を図ります。
- JR 森本駅周辺において、パーク & ライド駐車場の確保並びに利用促進を図るとともに、路線バスの利便性向上について交通事業者と連携を図りながら検討し、利用活性化を推進します。
- 利用されやすい公共交通のあり方について地域住民と協働で考え、スクールバスやジャンボタクシーなどの活用等も検討しながら、中山間地域におけるモビリティ確保に努めます。
- 外環状道路（山側幹線）の4車線化を推進します。
- 国道304号、359号等の幹線道路の整備充実を図ります。



現在の JR 森本駅東広場



地域基盤整備の方針：公園緑地整備

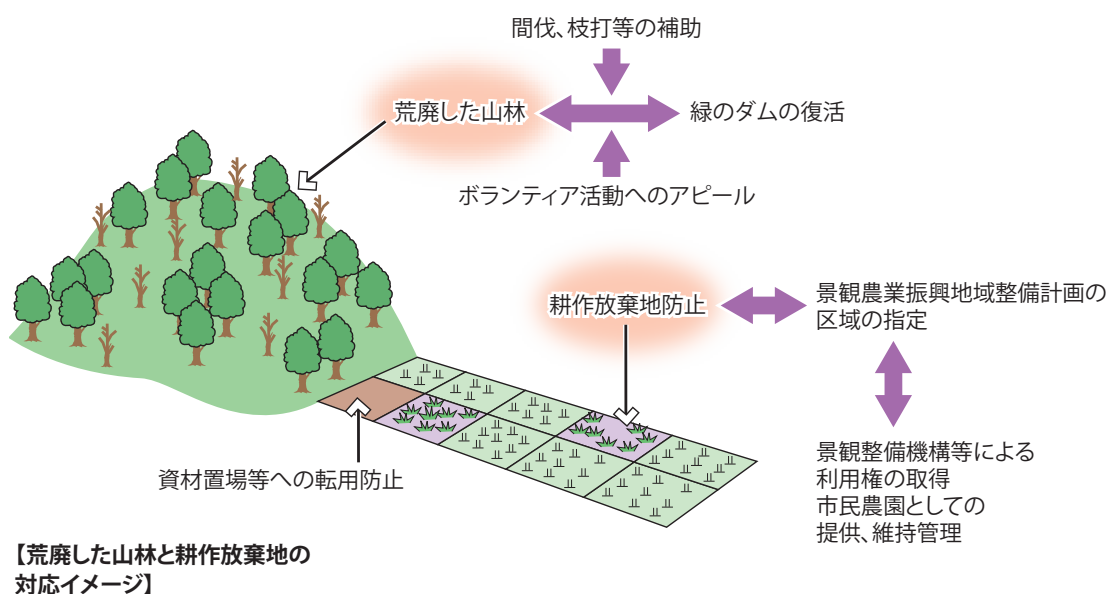
- 河原市用水沿いに周辺の豊かな緑と美しい水辺を活かした散策路を整備し、快適な水と緑の空間の創出を検討します。



旧北国街道の面影を残す県道

地域環境整備の方針：地域環境形成

- ・ 卯辰山丘陵や東部丘陵に広がる斜面緑地の保全や、東原町の水芭蕉群等の貴重な植生の積極的な保全を図ります。
- ・ JR 森本駅周辺や金沢森本 IC 周辺において、市の北の玄関口としてふさわしい魅力ある景観形成を図ります。
- ・ 旧北国街道の歴史的なまちなみ景観、波自加弥神社等の由緒ある神社仏閣等の景観の保全を図ります。
- ・ 森下川や河原市用水等の維持、管理等により、良好な水辺環境の創出を図ります。



地域環境整備の方針：安全・安心な地域づくり

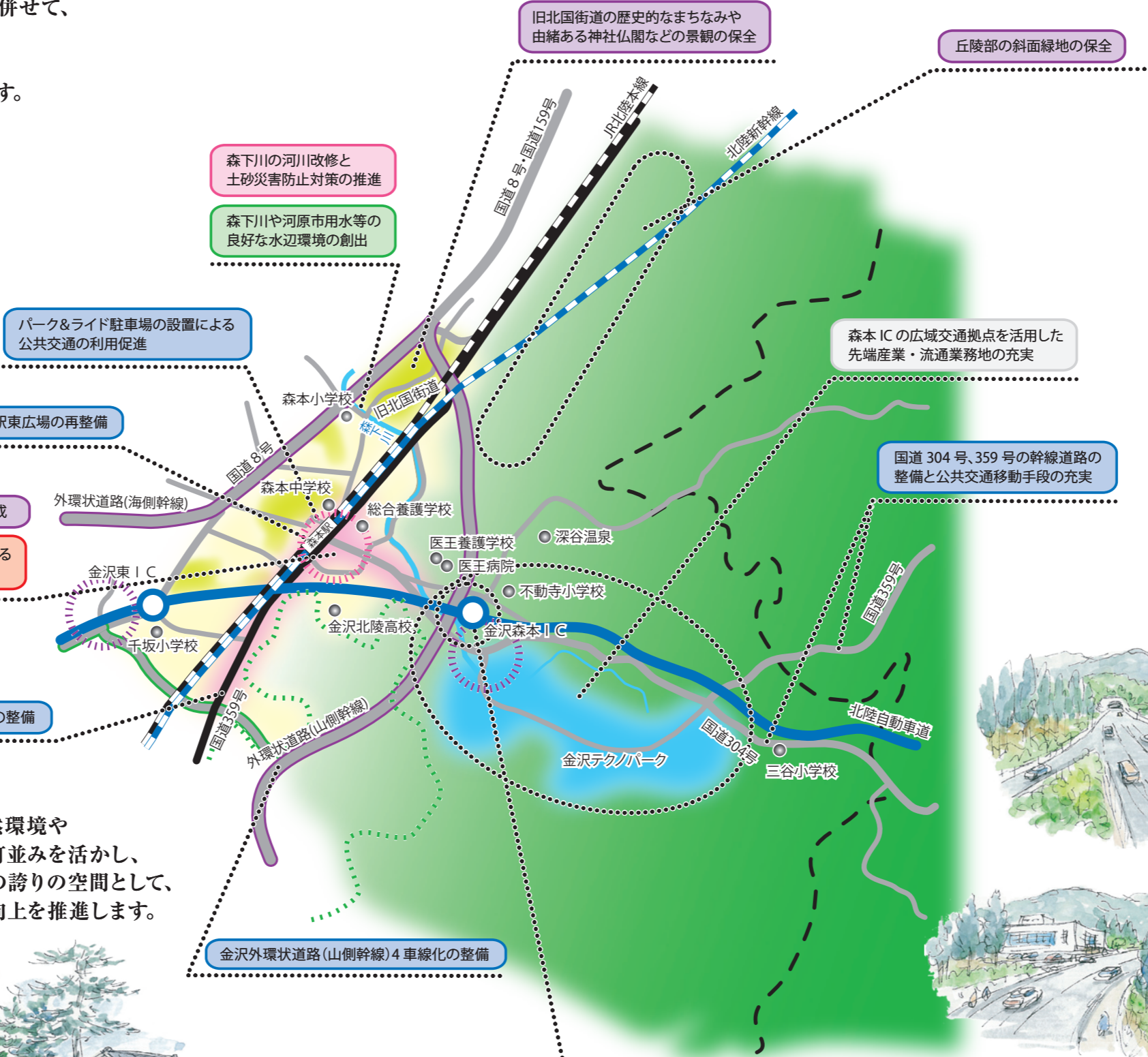
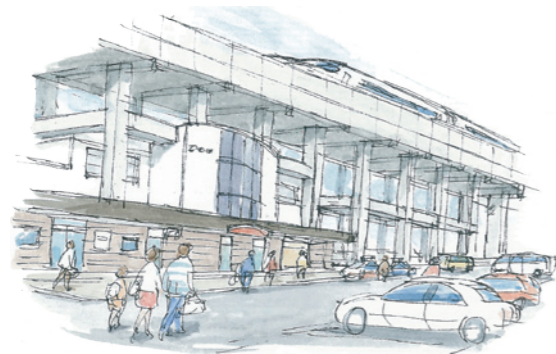
- ・ 広域防災拠点として高速道路インターチェンジの活用を検討します。
- ・ 老朽化が進んでいる住宅団地の防災性の向上を図ります。
- ・ 水害被害を防止するため、森下川の河川改修整備を図ります。
- ・ 北部地域の土砂災害危険箇所において、土砂災害防止対策を図ります。

駅やインターチェンジを核とした 緑あふれる魅力的な北の拠点

10 北部地域



森本駅を交通結節点としての機能強化と併せて、
人の集散する賑わい拠点として整備し、
地域の活性化を推進します。
また、安全・安心のまちづくりを推進します。



- 凡例(図面)**
- 一般住宅地区
 - 生産機能地区
 - 農業環境保全活用地区
 - 自然環境共存地区
 - 沿道複合地区
 - 風致地区
 - 地域商業地
 - 流通業務地
 - 外環状道路
 - 中環状道路
 - 公共交通重要路線

- 凡例(方針)**
- 土地利用の方針
 - 地域整備の方針
 - 交通施設等整備の方針
 - 公園緑地整備の方針
 - 地域環境形成の方針
 - 安全・安心な地域づくりの方針

北の玄関口としてふさわしい景観の形成
JR 森本駅周辺の基盤整備や賑わいのある
商業業務機能の強化

パーク&ライド駐車場の設置による
公共交通の利用促進

森下川の河川改修と
土砂災害防止対策の推進
森下川や河原市用水等の
良好な水辺環境の創出

旧北国街道の歴史的なまちなみや
由緒ある神社仏閣などの景観の保全

丘陵部の斜面緑地の保全

森本 IC の広域交通拠点を活用した
先端産業・流通業務地の充実

国道 304 号、359 号の幹線道路の
整備と公共交通移動手段の充実

国道 359 号の幹線道路の整備

金沢外環状道路(山側幹線)4車線化の整備



優れた自然環境や
歴史的な町並みを活かし、
地域住民の誇りの空間として、
その機能向上を推進します。



北の玄関口としてふさわしい景観の形成
広域防災拠点として高速道路インター
チェンジ活用の検討

交通アクセスの利便性を活かし、金沢テクノパークや
河原市工業団地の活性化を推進します。
また、公共交通の利便性に優れた
快適なまちづくりを推進します。